

JEASがセミナー開く 「ロス対策と販促アップ」



講師2人（右）が登壇

日本万引防止システム協会（J

EAS・東京都新宿区、稲本義範

会長）は3月14日、「SECUR

ITY SHOW 2024」（主

催し日本経済新聞社）会場の東京

ビッグサイト東8ホール内特設ス

テージでセミナーを開いた。

セミナーは「ロス対策&販促ア

ップ/ディスプレイスカウント店やドラッ

グストアの

凄技」と題

して開催。

登壇者はパ

ン・パシフ

ィック・イ

ンターナシ

ョナルホー

ルディング

ス危機管理部・後藤信明部長、ロ

ケット・林潤一社長の2人で、J

SS・林俊一執行役員東京統括部

長が司会を務めた。

後藤氏は、同社が運営するディ

スカウントストア「ドン・キホー

テ」のロス対策を解説。犯罪抑止

を目的に5年前から顔認証機能付

き監視カメラを導入。店員は通報

受信時に声掛けし、犯行を未然に

防いでいることなどを報告した。

ロケット・林氏は、店舗前など

に設置し、音と映像で買い物客の

入店率や購買率の向上を図る「次

世代型デジタルゲート」を紹介。

ゲートは店舗前の人流を把握した

り、POSシステムとの連動、入

店者の属性把握にも活用できる。